

緊急時における児童の登下校について

危険を伴う警報発令時の児童の登下校について、本校では下記のように対応をします。お子様の引き取りについては予想される災害の状況によって違います。よく読んでいただき、適切に対処していただきますよう、よろしくお願いいたします。

1 登校前に警報等が発表された場合の対応

(1) 児童の登校前に、名古屋地方気象台から「暴風、暴風雪警報」が発表されている場合

ア 午前6時00分までに解除されたときは、平常どおり授業を行う。

イ 午前6時00分を過ぎても解除されないときは、当日は休校。

(2) 児童の登校前に、名古屋地方気象台から「大雨」「暴風」「波浪」「高潮」「暴風雪」「大雪」等の特別警報が発表された場合

ア 登校しない。

イ 特別警報が解除されても、安全に登校できないと判断される場合は、登校しない。

※登校可能と学校が判断した場合は、メールにて連絡をします。

(3) 児童の登校前に、警戒レベル3「高齢者等避難」が発令されている場合

ア 通学路の状況等によって臨時休校や授業の開始時刻を変更することがありますが、原則として平常通り授業を行います。

イ 保護者が、お子様の身の安全を守る観点から登校を見合わせる判断をした場合は、学校にその旨を連絡してください。校長が合理的な理由と認めた場合、欠席扱いにはしません。

(4) 児童の登校前に、警戒レベル4「避難指示」が発令されている場合

ア 当日の午前6：00までに解除されなければ、臨時休校とします。

2 登校後に警報等が発表された場合の対応

(1) 児童の登校後に「暴風、暴風雪警報」が発表された場合

ア 発令時の気象状況により判断し、安全を確認後、授業を中止して速やかに通学団下校する。

イ 4月の下校方法の調査で「②引き取り者が迎えに来るまで、学校で待つ」を選択した児童は、学校で待機させ、保護者への引き渡しをする。なるべく早く引き取りをお願いします。

※ 下校方法に変更がある場合は、学校へ電話で連絡をしてください。

(2) 児童の登校後に、名古屋地方気象台から「大雨」「暴風」「波浪」「高潮」「暴風雪」「大雪」等の特別警報が発表された場合

ア ただちに授業を中止し、災害の状況、気象、通学路の状況などを確認し、「学校に留め置く」「保護者への引き渡し」など児童の生命及び安全を確保する最善の対応を迅速に行います。

イ 特別警報解除後も児童が安全に下校できると判断できるまでは、下校させません。

※ 特別警報発令の場合、引き取り以外、下校させることはできません。

(3) 児童の登校後に、警戒レベル3「高齢者等避難」が発令された場合

ア 気象状況の変化や教育委員会からの通知によっては、途中で授業を切り上げることもありますが、原則として平常通り授業を続けます。

- イ 状況の悪化が見込まれると判断した時点で、直ちに授業を打ち切り、以下の避難行動に移行します。
- i 「学校に留め置き(屋内安全確保)」「引き取り下校」「通学団下校」など、下校の方法についてメール配信でお知らせします。
 - ii iに示す方法では都合が悪い場合、学校へ連絡してください。ご相談に応じます。

(4) 児童の登校後に、**警戒レベル4「避難指示」**が発令された場合

- ア 直ちに授業を打ち切り、以下の避難行動に移行します。
- i 「学校に留め置き(屋内安全確保)」「引き取り下校」「通学団下校」など、下校の方法についてメール配信でお知らせします。
 - ii iに示す方法では都合が悪い場合、学校へ連絡してください。ご相談に応じます。

- ・地方気象情報で大雨災害の可能性について予測された場合(例:早期注意情報で「警報の可能性が『中』以上」)には、前日までに教育委員会が臨時休校を判断することもあります。
- ・引き取り下校となる場合には、周辺の交通状況への配慮が必要です。自家用車の使用を制限させていただいたり、学年ごとに迎えの時間をずらしたりすることがあります。

3 南海トラフ地震臨時情報が発表された場合の対応

「南海トラフ地震臨時情報」(調査中)・(巨大地震警戒)・(巨大地震注意)が発表された場合は、通常通り、教育活動を続けます。その後の対応については、校区の状況を確認しながら、児童の命を守ることを優先に、校長が判断します。(通常の教育活動・通学団下校・保護者による引き取り)

※校外学習中(修学旅行・野外教育活動を含む)の場合は、安全な場所に児童を集合させた後、帰校します。

4 その他

- ・特別警報ではない大雨警報、洪水警報、大雪警報などが発令された場合は原則として平常どおり授業を行います。道路の冠水等、登校が危険と思われるときは、保護者の判断で登校を見合わせ、学校に連絡をしてください。ご連絡をいただければ、遅刻扱いとはしません。
- ・児童が登校してから、危険な気象状況(大雨がもたらす『洪水(河川氾濫)・土砂災害・高潮』の恐れがある等)などになった場合、警報が出なくても校長判断で緊急下校させる場合があります。その場合は、メールにてご連絡します。ご協力ください。
- ・状況により、休校や登校時刻を遅らせる場合は、午前6時30分までにメールにて連絡します。

※携帯メールを登録されていない方は、速やかに登録をお願いします。